



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 70 号

R4.6.20

文責 中西 勉



2年目を迎えた「PTAワンチーム活動」

令和2年度に、保護者の皆様がより参加しやすい形のPTA活動の創造を目指し、「一家庭一支援」をコンセプトとして誕生した「PTAワンチーム活動」。昨年は、コロナ禍のため、企画した六つの活動のうち、三つしか行えませんでした。2年目を迎えた今年は、現在、新型コロナの感染状況も落ち着いており、6月15日（水）の「学校保健委員会講演参加」を皮切りに、順調に活動をスタートすることができました。また、17日（金）には「あいさつ運動」が、本日は「3年生交通安全教室引率」の活動が行われ、それぞれ10数名の保護者の方々のご協力を得ることができました。「PTAワンチーム活動」が、これからも円滑に進められるよう、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。



▲学校保健委員会講演参加



▲あいさつ運動



▲3年生交通安全教室引率



“エビさんのおうち”

学校の正面玄関近くにある池には、小型のエビがたくさん生息しています。今、2-2の子供たちは、生活科の学習で、そのエビを一人一人がつかまえて、自分で飼って育てようと一生懸命に挑戦しています。

16日（木）の5時間目、子供たちが、池にエビをとりにきました。子供たちは、「(エビが) こっちにいるぞ！」などと声を上げながら、網でエビをすくっていました。そして、すくったエビを大事そうに「エビさんのおうち」に入れ、じっくり観察をしていました。

この日を迎えるまでに、子供たちは“エビさんのおうち”をどのように作るとエビがすみやすいのかについて、自分で考えたりチームで話し合ったりしてきました。「水はきれいな方がいいのか、濁っている方がいいのか」という疑問はまだ解決できていませんが、エビの飼育を通して、その答えを自分で見つけてほしいと思います。そして、命の尊さにも気付いてくれることを願っています。



▲ここにエビがいるよ！



▲エビはどうしているかな？